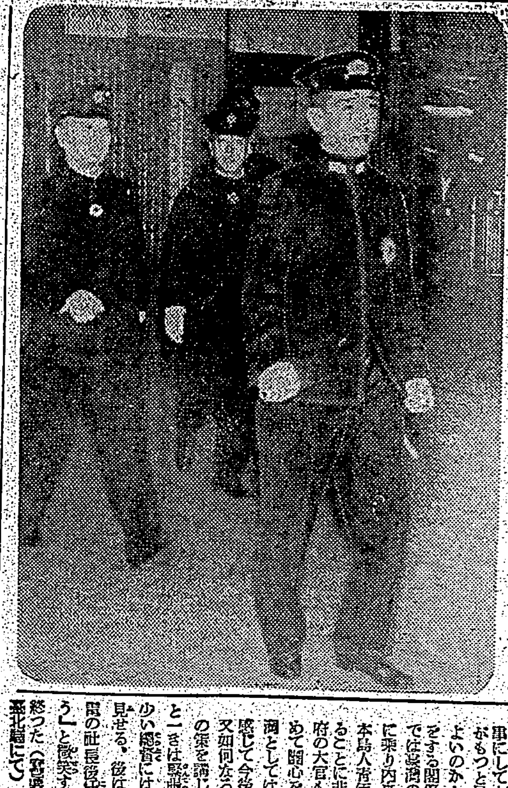
夕刊 臺灣日日新報 十一月二十七日

臺灣の蒼生に御軫念 大御心に恐懼感激

歸任の長谷川總督謹話



政務打合せ其他で上京中であつた長谷川總督は安住祕書官、西村文書課長、森本祕書官を從へ二十七日扶桑丸で歸臺、記者團に對し明るい血色の良い溫顏を見せて感想を語つた

この度の上京では新内閣への挨拶を兼ねて來年度豫算其他の重要問題について關係閣僚と打合せて來た、宮中參内に當つては畏くも

天皇陛下に拜謁仰付けられ、管下の統治狀況について奏上申上げた所、御嘉納の上本島重要産物たる米、砂糖或は蓄積の特殊產業につき御下問を賜はり本島の蒼生の末に至るまで御軫念の大御心を拜し誠に感激にたへない、我の統治方針について決定した基本要綱については之が實現に各方面と折衝したが之も追ひ資材を獲得して實行に移して行く考へだ、臺灣の使命については皆御承知だから極力に於て悉く達成して戴き度い…

第四次日米會談開く

ハル長官と兩大使會見 交涉成否に重大影響

【ワシントン二十六日發同盟】野村、來栖兩大使はハル國務長官の求めに應じ二十六日午後五時國務省にハル長官を訪問、第四次公式日米會談を行つた、右は二十二日の非公式會談に次ぐ四日ぶりの會談であり、今次の交涉の成否に重大な影響を與へるものと見られてゐる

米國態度を闡明

米長官 日本側に文書手交

【ワシントン二十六日發同盟】米國務省は二十六日夜のハル國務長官と野村、來栖兩大使との會談終了後、ハル長官が右會談において米國側の態度を闡明する文書を日本側に手交すると同時に會談はいよいよ最高潮に達したと附言、各方面に異常の緊張を與へた

【ワシントン二十六日發同盟】米國務省は二十六日夕刻の野村ハル會談においてハル長官が野村大使に對し米國政府の態度を闡明した文書を手交した

或種の基本的原則

米國務省當局の談

平和の爲に苦闘中

野村、來栖兩大使多く語らず

米長官口を緘す

大局的立場から米、關係國と協議

胡適、宋子文と米大統領會談

決定的な時期到達

英紙の觀測

モスクワへ廿六粁

獨機械化部隊の一部猛進

獨軍ウエネフを占領

プラウダ紙確認

ソ聯戰艦一隻擊沈

英巡洋艦を擊沈

獨、海空軍の活躍

英軍多數捕虜

リビア、伊軍發表

リビア戰線へ 伊首相出馬か

蒙疆顧問金井氏勇退

後任は大橋氏

食糧全面管理實施

食糧管理局早急に設置されん

歸任の奥田米穀局長談

天皇陛下には御答電御發送

ヒ總統の親電に

徐良大使參内

信任狀奉呈

新東亞建設の大道に邁進

徐良大使談話

極東、歐洲の新秩序何者も阻止し得ず

リツベントロツプ獨外相演說

…を動かすことは不可能となつた、歐洲では英國が如何にもがいても既成事實を覆すことも出來なくなつた、アフリカも地理的に見て大陸に連絡する方に利點がある、斯くて戰局の進展に依り米國の援助を背景とする英本土と尨大な歐洲ブロツクが完全な對立を示すに至つた、この戰爭に於いては戰略的地位、人的、物的資源の點から見て歐洲ブロツクに總ゆる利點がある、然しボルシエヴイズムの敗北は世界政局に決定的影響を及ぼすだらう、三國條約に結ばれる日獨伊及びその盟邦の力はソ聯の敗北に依り如何なる國が結合しても之を擊破し得ないこととなつた

防共協定再確認 協力人類の福祉へ

大島駐獨大使メツセーヂ

大島大使以下を獨空相招待

三國志 (647)

(赤壁の卷) 吉川英治作 矢野橋村畫

舌戰(五)

呉郡の陸績、字は公紀。すぐ続いて、孔明へ論じかけた。

「いかにも、先生のいはるる通り曹操は相國曹參の後胤、漢朝累代の臣たることまちがひない。――しかし劉豫州は如何に。これは自稱して、中山靖王の末裔とはいひ給へど、聞說、その生ひ立ちは賤しく蓆を織り履を鬻うてゐた賤夫といふ――これを較ぶるに、いづれを珠とし、いづれを瓦とするや。おのづから明白ではあるまいか」

孔明は、呵々大笑して、

「オオ君はその以前袁術の席上に於て、橘を懐に入れたといふ陸郎であるな。まづ安坐してわが論を聞け。むかし周の文王は、天下の三分の二を領しながらも、なほ殷に仕へてゐたので、孔子も周の德を至德だと稱へられた。これ飽まで君を冒さず、臣は臣たるの道である。――後、殷の紂王、惡逆のかぎりを盡し、つひに武王立つてこれを討つも、なほ伯夷、叔齊は馬をひかへて諫めてをる。見ずや曹操のごときは、累代の君家に、何の勳だになく、しかも常に帝を蔑し奉らん擧ばかり顯つてゐる

…ことを。家門高ければ高きほど、その罪は深大ではないか。見ずや、なほわが君劉豫州を。大漢四百年、その間の治亂には、必然、多くの門葉御支族も、僻地に流遁し敢なく隴田に身をかくし給ふこと、何の歴史の恥であらう。時來つて草茅の裡より現はれ、泥土去つて珠金の質を世に擧げられ給ふこと、また當然の御運のみ。――さるを履を織つたとて賤しみ、蓆を織りたればとて蔑むなど、そんな眼をもつて、世を觀、人生を觀るも一國の政治に參じられたものではある。民にとつて、天變地異よりも怖ろしいものは、盲目な爲政者だといふ。けだし陸公などもその組ではないか」

陸績は胸ふさがつて、二の句もつげなかつた。

忽然、また代つて立つたのは、彭城の嚴畯、字は曼才。

「さすがは孔明、よく論破された。わが皆の英雄、みな君の辯舌に捲かれたが……

はれて顏色もない。抑、君はいかなる經典に依つてそんな學識になつたか。ひとつその蘊蓄ある學問を窺かうではないか」

と、揶揄的に云つた。

孔明は、冠を擲つて、それへ一喝した。

「末儒を發し、枝葉をあげつらひ章句に拘泥して日を送るは、世の腐れ儒者の所爲、何で國を興し、民を安んずる大策を知らう。漢の天下を創始した張良、陳平の徒といへども、かつて經典に精しかつたといふことは聞かぬ。不肖孔明もまた、區々たる筆硯のあひだに白を論じ、黑を評し、無用の翰墨と貴重の日を毀すやうな儒は、その臣でない」

「では、文は天下を治むるに、無用のものといはれるか」

嚴畯は、面を横に振りながら、

「早のみ込みをし給ふな。學文にも小人の學文と、君子の學文とがある。小儒はおのれあつて邦なく春秋の賦を至上とし、世の辭藻を誇して、世の子女を妄きに惑溺させ、世の思潮をいたづらに濁すを能とし、碎々句々萬言あるも胸中一物の正理もない。大儒の業は、まづ志を一國の本におき、人倫の道を吟づけ、文化の建設に筆をそへ、味なき政治に樂譜を與へ、暗黑の底しき生活に潤ひを施し、暗黑の底に希望をもたす。無用有用はおのづからこれを導く政治の善惡にあつて、庶文盛んなるは、惡政の反映であり、文事健調なるはその國の政道明らかなことを示すものである。故前から各々の筆舌を通して、この國の學問を察するに、その低調、悲然たるものを覺ゆる。この嚴畯は國不平であるや、如何に」

すでに嚴畯も、吃りをひそめてしまつたので、ここに至つて、かう孔明のほうから一問した。けれど、それに默して、もう起つて答へる者もなかつた時、沓音高くここへ入つて來た一人物があつた。

人事

▲宮木新竹州知事 廿八日出府(鐵道ホテル)
▲田端幸三郎氏(臺電副社長) 廿九日の船で上京
▲平山泰氏(臺灣紡績社長) 廿九日内地へ
▲藤岡規矩夫氏(三井物產油頭出張所長) 廿七日來臺(日之丸館)
▲新海悟郎氏(内務省技師) 廿七日來臺(朝陽號)
▲江藤猶藏氏(臺灣製糖專務) 二十七日内地より歸臺(吾妻)
▲中辻長司氏(臺南製糖常務) 二十六日來北(吾妻)
▲島田啓次郎氏(臺南製糖取締役) 二十七日内地より歸北
▲山本義満氏 二十日歸臺
▲岡元甚天氏(東京大亞細亞協會理事長) 二十六日來北(鐵道ホテル)
▲堤光治氏(臺灣鐵工所取締役)二十七日來北(吾妻)
▲廣瀬辰之助氏(商船支店長) 二十八日花蓮港より歸北

胃腸と健康 自力健康器
食慾は進み 身體が肥る!
優美な「婦人用」新發賣!大好評!
のぼせ性にも便秘症にも
一流藥店デパートに有り
★八ケ國專賣特許 ¥12.00

田邊新發賣
宿望の新合成
天然の卵胞ホルモンに優る宿望の新合成エスチモンは、その優れた卵巣機能・諸分泌腺賦活作用により……
月經不順・月經痛
更年期前後の頭痛・神經衰弱
四肢冷感・指掌角化症
…等に、内因的に活潑適切に奏効し、女性の生理的障碍治療に新威力を加へたと賞讃され、然も高單位製劑に拘らず安價です
高單位・女性卵胞ホルモン劑
エスチモン 一錠二〇〇〇國際單位

國民禮法
文部省制定 家庭生活に關する禮法要項(拔萃)
二〇、化粧は目にたゝない程にする。殊更につくり過ぎるのはよくない。人の目につく所で化粧したり、服装をなほしたりしてはいけない
クラブ白粉
株式會社中山太陽堂 大阪・東京

純正二基スルホンアミド劑
ポレオン錠
NISSEN
製造發賣元 日本染料製造株式會社
純正二基劑
ポレオンは内服に依り血液體組織へ殺菌性、抗菌性を賦與し以て病原菌を殺滅し治癒せしむるを特徴とする純正化學療法劑なり。
中耳炎 扁桃腺炎 化膿性婦人科疾患 其他あらゆる化膿性に
包裝 100錠 20錠 6錠

功を部下に頒つ
人情提督嶋田海相の擧

恩賜金で短刀を製作

【東京電話】嶋田繁太郎大將が曾つての部下に頒ける意味、去る九月支那方面艦隊司令長官として最後の武勲を樹て晴れの恩賜を拜し……「功は部下と共に頒つべきものだ、この光榮を私すべきではない」と部下に自分の金を添へて短刀七十口を作製、部下に頒ち與へることになり宮内省御用鍛冶……

寫眞は嶋田海相

出迎へ廢止の率先垂範
我等の總督けふ歸へる

目立つヨイコドモ達の赤誠
獻金に獻品に軍司令部感激

皇民奉公會新竹市支會で職員會開催

花蓮港支部の第一回委員會

賀陽宮家に弔電を奉呈
長谷川總督から

奥田米穀局長らも歸臺

三妃殿下療養所御慰問

數奇な宿命の子
張學良重慶入り
國共調整から世に出る

【上海電話】……

重慶入り

盲腸炎を

中央軍に

國共調整

時代錯誤

日、獨、伊防共協定記念午餐會（寫眞はオツト大使の挨拶）

内臺間信に一新紀元
通業商

福岡側無線受信所竣工
愈よ來月一日開通式擧行

基隆の防諜演藝會盛況

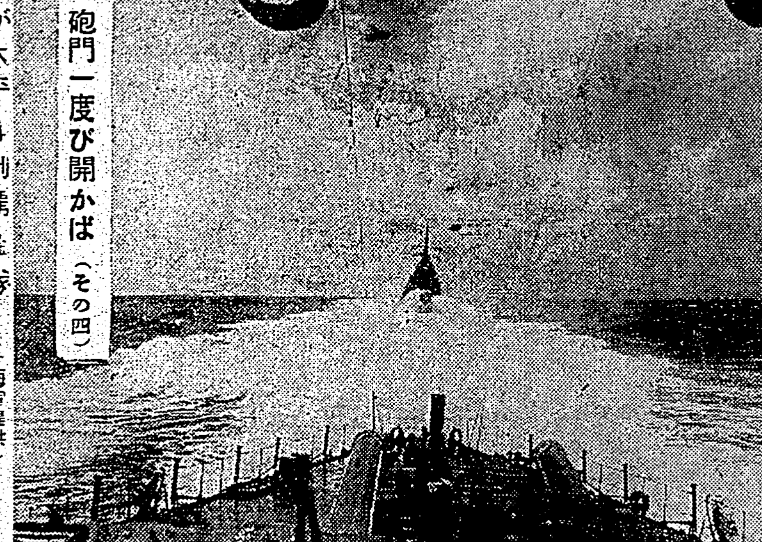
羅東で國防婦人會員座談會

計量器を家庭班に設置
折角御利用下さい

農村慰安週間設定
新竹州で來月上旬から實施

全島に湧く皇民奉公運動（三）
花蓮港の卷⑥
宇野特派員現地報告記

内臺、高砂族一體で
和樂の裡に奉公挺身
異色奉公青年隊の活躍


◇……わが太平洋制覇艦隊
砲門一度び開かば（その四）
（海軍提供）

日本科學の總觀を全世界に顯示
英獨支語に飜譯して近く出版

健康なる母體を養成
女子體力章の檢定標準決る

新商業道樹立に一助
新竹市で物價統制實踐を技術

全島中等選拔野球來年一月臺中球場で

青年の意氣を一段と昂揚
今夕公會堂で『青年隊の夕』

適難漁夫等手厚き保護に感激

新竹州水產會總代會
來る十二月八日開催

期待される海南島のエジプト棉栽培

海上警報

佐藤才郎氏

「亞細亞の光」試演會

今夜のラジオ

あすの天氣

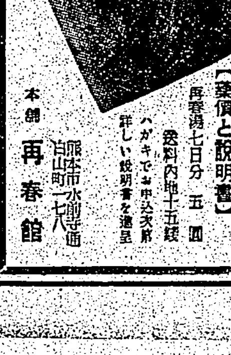
化膿症に
アルバジル錠
内服により、速かに發熱、腫脹、疼痛等を消退せしめ治癒を促進する
かゝる作用により扁桃腺炎、中耳炎、流行性感冒、腎臟炎、膀胱炎、淋疾、トラホーム、丹毒、急慢性尿路疾患、化膿傷等に獨自の著效を發揮する
東京・大阪 山之内製藥商會

御會葬御禮
下家一郎
大森三次郎
親戚一同

家傳お灸
御法院流家元
江草先生出張
於臺北市公會堂
毎日午前九時より午後五時迄

中將湯
先手療法
何でも行詰つて來てからでは追つきません……

パピリオの新しい色彩研究
白粉をぬると、すつかりヒフが見えなくなるものでは、ありません。すこし、下から透いて見えます。だから、自分の肌より白い白粉をぬると、地色が透いて、浮いて見えます。つまり「浮いてみえる」といふ事は、色のせいが多いのです。「白くみせる」といふ事と「顔をよくみせる」事とは違ひます。この新しい肌色でお分りになると思ひます。


腹膜炎に歡喜の療法！
慢性腹膜炎は永びく病氣でこれにはどなたも泣かされますが決して悲觀なさる事はありません。「再春湯」は南國特有の藥草を用ひて此病氣に效果あるので昔から慢性腹膜炎の絶好の專門藥として有名です
【藥價と説明書】再春湯七日分 五圓
本舖 再春館

テイチク
母性進軍歌
こんな温かい悲しい人情の世界があらうか／純愛崇高自己を犧牲にして母の心に生き拔く母涙をお流し下さい
萩原四朗・作

南方決戰

泰國は外國權益を擁護する

絶對に

ピブン首相マイクから協力要望

【盤谷にて若林本社特派員發】英米勢力の壓迫に屈し屢々の中立宣言を行ふと共に國内外諸態を警戒しつつあるタイ國政府はいよいよ英國側が態度を硬化した際に備へタイ國内居住外人が第三國に對し協力せざるべからざる事情を詳述するに際し泰國内の外國權益擁護に關し協力要望するところがあつた、ピブン首相自身次の如くである。

しむる途にも非ざるを識らるべし諸君は現下の世界不安を諒知せらるべし

既に英國は支那事變に於ても我に敵對行動をとつてゐるが如き態度をとつてゐるが如く、我が國に對しても同樣に有效ならんことを希望するものなり何となれば我國の平和及之を維持せんとする努力は眼前泰國民の獨立と安寧に直接するのみならず東亞諸外國間の繁榮と安寧を增進するに役立つものと信ずるが故なり

政府は國民に對し政策を明示し國民の協力を得度く來れるが今回特に國内居住外國人に對し同樣の協力を切望せんとするものなり泰國は當面外國人を誠心誠意共存共榮の好友合法的權に安んぜしめ以て之等外國人の本國と泰國との友好關係に資與あらしめんことを期待し且つ之等外國人が泰國の名譽保持に協力せられつつあるを感ずるものなり

外國人諸君としては當國内に於て享けつつある平安の價値を十分諒解せられ且つ若しその言動にして當國の平安を害するが如きものあらんか單にその享けつつある待遇に報ずるの所以ならざるのみならず又自己の業務を達成せ

泰國内居住外國人は既に政府の聖次發明により泰國の外交權本體を無視せるるべし嚇ち泰國は各國に平等に平和を維持せんとするにあり

泰國は此の聖意に基き日英間に進行中の聖事に對し嚇く盤石中立を堅持し同國にも偏はす同國をも嚇とせず進んで和平を提唱し來れり

泰國に於ては泰國に於るのみならず泰地方に於ける各國に對しても同樣に有效ならんことを希望するものなり何となれば我國の平和及之を維持せんとする努力は眼前泰國民の獨立と安寧に直接するのみならず東亞諸外國間の繁榮と安寧を增進するに役立つものと信ずるが故なり

政府は國民に對し政策を明示し國民の協力を得度く來れるが今回特に國内居住外國人に對し同樣の協力を切望せんとするものなり泰國は當面外國人を誠心誠意共存共榮の好友合法的權に安んぜしめ以て之等外國人の本國と泰國との友好關係に資與あらしめんことを期待し且つ之等外國人が泰國の名譽保持に協力せられつつあるを感ずるものなり

米蘭經濟交渉進捗

船腹問題妥結か

【ワシントン廿七發】わが國の南進に極度の警戒と嫌忌を寄せてゐる英國の外交筋は蘭印政府が米國の協力を仰ぎわが方の南進を牽制しこれに禁壓んとするの動向たる事は公然の秘密なりとし蘭印政府が米國の協力を得る多くの船腹を一旦利用せんとするものである

〝日本の南進必須〟

モントゴメリ　がラジオで

【ロンドン廿六發】わが國の南進に極度の警戒と嫌忌を寄せてゐる英國の外交筋は蘭印政府が米國の協力を仰ぎわが方の南進を牽制しこれに禁壓んとするの動向たる事は公然の秘密なりとし蘭印政府が米國の協力を得る多くの船腹を一旦利用せんとするものである

過日のラジオ放送にて〝日本は何はともあれ南進するであらう〟と次の如き放送を行ひ注意をひいて

泰ビルマ國境を往く（一）

【チエンマイにて若林特派員發】

天然資源豊かなビルマ、平和樂ビルマは寒しい嵐を見つつある、ABDCの一環として敵側一の敵を見つつある、チエンマイ市街西方六キロのドイ・ステープ山を仰ぎ見つつ進むこと一日、ビルマ人自らはこれに關心を持つものではない、この現實は自ら英國及び重慶の支持者であると考へてゐないことによつて明かである、敵米中英國はこのビルマを絶かんとし、重慶軍隊を進駐し敵進する我が日本に凡ゆる妨害を與し、ビルマ在住二百萬人の人は嘆き樣相なる敵態にあへいでゐるのだ、然る自ら日本のビルマ侵入のテマを無し、ひとり嘆くのである、タイ國内の國境線マレーの樂にひしめく

泰洲兵と相呼應してけふこのビルマ國境に風たたならぬものを直感する

× × ×

この頃のタイ國境の地は雨に悩まされ雨に包まれ不可解というも好いまに國際、敵、英、敵の屋内なる敵のことを考へられてゐる、然しこの間で現地を直接レポートする義務がある、宿の主人を介して一日二十五度の雨雲で感れたタクシーは泰國を第七チエンマイのレスト・ハウスまで進べ來て、敵、英、米を嘆んで敵を出發した、冷名英デークの配置らしい面差がある、それに我が本社の敵態を敵に敵しつつある

チエンマイから約四十粁

始めて働く象を見る

チエンマイ市街西方六キロ、はじめて象を見た、山を越えると深い谷に出た、雨日は本降り降いた由ゆゑ今日はかりと晴れて、車の中は暖かを感ずるほどの暖さだが、この河を見ると濁流滔々として谷を越し上流から伐出したチーク林が谷ごと流ひつつ流れて行く、この象を使ふ少年は象の首に乘つてゐる、左へ象を進ませるときは首に跨がつた足で象の耳を掴ゆるとの合図、象を進ませるのに耳を掴ゆるとは何はかなかつた、然もこの可愛なる少年の黒目の眼差を物語る史料でなくてはならぬ。

× × ×

上流から伐出したチーク材を整理してゐる、牛や馬なるが整理を敷きつつあるが上流の象の場合であるとの事、象は一日に三十粁、六七六米のドイ・ステープ山を越えて、この象の

文化

臺灣文化 岡目八目 (上)

木村 毅

文化が何であるかの本質的究明にはこの際ふれない事にして、ごく大雑把に云ふと、臺灣文化の始點はやつぱり臺北帝大だと見るべきであらう。東京から眺める吾々にはそんな氣がする。

臺北帝大が今日まで如何なる發展をしてきたかに就いては、私は詳らかにしないが、設立當初の使命の一つは、南洋史學が重要視されて、そのために村上直次郎博士などが特に招聘せられたのであつた。

つまり、當時から既に、臺北帝大は、日本の南進策の基地、南洋發展のための飛込臺として指定せられてゐた事が分る。

私は、臺灣は今後として此の當初の心構へを失つてはならないと思ふので、文化の一面もその線に沿つて延長してくる事が望ましい。

今日、[illegible]の調査などが思ひの外にできてゐなかつたのは、その責が日本全體にあると共に、特に臺北帝大にあり、これに反して[illegible]の調査が非常によくできてゐて、[illegible]が多大な便益を受けたのは、その功績が臺北帝大にあると、稱するのは[illegible]であらうか。

尤も文化一般について論ずる見識は、私にはないので、特に文藝だけを取上げて云ふと、それには臺北帝大の矢野峰人博士、島田謹二教授、瀧田貞治教授、民間では詩人の西川滿氏などの努力が目立つてゐる。

この人達の從來の仕事は、一括して云ふと、中央文化との繋がりをつけて臺灣文化を内地人の視野の中に入れると云ふ點にあつた。

そしてその點では相當の業績をあげ、成功をおさめてゐる。中央文壇でも、臺北に此の一群がある事だけはつきり認識して來た。

アメリカ文學に例を取ると、ワシントン・アーヴィングや、ホーソン、エマスンが、イギリス本國の眼鏡を取り、本國に認められることに努力を拂つてゐた時代に相當する。

アメリカ文學はそれに引きつづいて、ホヰットマンや、マーク・トウエーンが現はれて、新大陸本來の[illegible]を打ちだせ始めたのだが、臺灣の文藝もそろそろその段階に入り始めてよい。

西川氏の詩や、臺北帝大の出身だと聞く本島人の黄得時氏の研究[illegible]やにその芽生えを感じ、又小說や評論に努力を續けてゐる若き新人の一群がある。

そして臺北帝大中心の[illegible]がみな内地出身で[illegible]立場に在り、生えぬきの本島人出身の人々が、主として創作家として現はれかかつてゐるのは、當然そうあるべきで、正しい軌道であると私には思へる。

只一つ私が遺憾と感じてゐるのは、臺灣の文學グループには、政治、外交、歷史の方面に知識を持つた人の加入がない。

これは總督府でわざとさう云ふ人との接近を禁じてゐるのかとも思はれるが、これを缺くがために[illegible]現下に於て當然、加はつて來なくてはならぬ時代的な太い觀念が一本、入つて來ない憾みがある。

臺灣が南進策にもつ重要な位置から考へて、この點の考慮は是非望ましく、たとへば東京の文壇の一部が、[illegible]と、定期的に會合討議を催して、時局的知識を獲得しつつあるのと同じく、臺灣の文藝家も、その方面の接觸をしてみることなど、一つの試みではあるまいか。

茶殼と馬 【上】

宮本佐市

好きだから愛すると云ふ一種の[illegible]を植付け樣とするのは[illegible]自由主義的行き方で[illegible]

[illegible]

撰茶 (油畫) 新見棋一郎

時局性と藝術性 (中)

寺崎 浩

[illegible]

漢詩 魏清德選

[illegible]

獻金

[illegible]

共同作業

川井 一枝

[illegible]

書と評

◆兵隊の花園 [illegible]

◆縛られ劍俠 [illegible]

◆獨逸重要熟語總覽 [illegible]

臺灣の家庭

女性と勞務 國民皆勞の建前から

内外情勢の緊迫した時局に當面し[illegible]

(市商工會議所 [illegible] 氏談)

婦人のこゑ

1、誕生の祝詞のための儀禮的な訪問は廢止したいものです。

2、お宮參りは生後五十日前後に、しかし衣裳は虛榮に流れないやうに。

(瑞穗町 [illegible] 夫人)

交通事故は 心のゆるみから

[illegible]

菜食主義では 眞の健康は保てぬ 缺かされぬ動物蛋白

世間にはよく、米や野菜のやうな植物性食品だけを食べてゐても[illegible]

大根の上手な干し方 十分に陽に當てると甘味をます

[illegible]

防寒防空用カーテン

[illegible]

主婦の心得 離乳に失敗した時

[illegible]

毛絲編物を繕ふ時

[illegible]

御台所手帖 野菜味噌スープ

[illegible]

二十四棋士 勝継戰

△八段 萩原 淳 (先番) ▲六段 平野信助

(第六十回の第3局)

問ひに答へず

觀戰記 金 易二郎

[illegible]

木村名人講評

[illegible]

本社主催 日本棋院 十人拔大碁戰

第十局の三

四段 鈴木秀子 (先番) 四段 向井一男

黑二一が疑問

觀戰記 七段 橋本宇太郎

[illegible]

新發賣 強力ビタミン劑 ビタドール

弱い體の方はA.D.を大量に!

臨戰下の健康獲得

感冒豫防に・虛弱兒 産前産後に・視力減退 骨軟化症……

總代理店 株式會社 塩野義商店 製造發賣元 株式會社 林兼商店

於公會堂 シピオネ 興亡を綴る巨大篇! ◇漫畫 ◇躍る幽靈 二十八日(金) 二十九日(土) 晝夜三回

整髪に 丹頂チック

犬の市 日本畜犬會

優良洗磨劑 亀クレンザー 奥様ノお留守のアルミニウーム… 西尾商店

純正スルフアピリヂン トリアノン 化膿症には 田邊發賣品

先づスルフアピリヂンを……と各方面で力説されるのはス・ピ劑の球菌克服作用が從前の一基―二基劑に優越するのみならず、特に左の双球菌性化膿症……

肺炎菌性疾患 淋菌性疾患 腦脊髓膜炎菌性諸症

……の治療に對し、多價性化學劑の眞價を遺憾なく發揮し治療期間を著しく短縮せしめるからである。

トリアノンは東亞首創の純正スルフアピリヂン劑にして一錠中〇・二瓦を含有する。

恐ろしい腸内毒素の害! 一週一度胃腸清掃

消化吸收が正常に行はれて居れば人は常に健康を保つことが出來ますが、實際はそんなに簡單ではなく、正常作用と同時に醱酵、腐敗の如き異常作用も營まれて有毒物質や有害ガスが發生するので、この有害物が、胃腸障碍を來し又腸壁から吸收され血液と共に全身を廻り種々の内臟器管を侵すものです。ホルドレブ博士の研究によれば發生する有機酸の吸收により赤血球が破壞され、爲に慢性貧血症に罹るとのことであります。

急慢性下痢 食餌中毒 嘔吐・宿醉 其他惡疫豫防

消化整腸 ホシチヤコール錠 東京・五反田 星製藥株式會社

クスリはホシ

強力メタボリン錠 疲勞 胃腸 脚氣

V・B₁の高單位療法

本劑はその含有する強力高單位のビタミンB₁を補給して、脚氣の治療と豫防は固より、胃腸機能を旺盛にして食慾を振起し新陳代謝をたかめて疲勞を恢復し、榮養狀態を良好にし抗病力を增强して疾病の治癒を促進す。

製造發賣元 株式會社 武田長兵衞商店 大阪市東區道修町

ビタミンB₁含有量一錠中〇・五瓩

臺灣日日新報
日本夕刊共八頁

王様 クレィヨン ゑのぐ パッセル

日米會談正に旬日 重大時機に直面

双互の歩み寄り困難

【東京發同盟】日米交渉の成否に重大影響を及ぼすものとして注目された野村、來栖兩大使とハル國務長官の第四次公式會談は二十六日午後國務省に於て行はれたが、果せる哉、基本的原則に立脚せる米國の對日文書が手交され會談は愈々重大時機を迎へたことが明かとなつた、米國政府は右文書に對し帝國政府が速かに検討すべきことを要請したので野村、來栖兩大使の意嚮に依り、帝國政府が果して如何なる態度に出づるやはまさに世界の關心の的となるに至つた [illegible]

反日言論を議會へ

米上院突如ジ案を採擇

【ワシントン二十六日發同盟】米上院外交委員會が在米日本人の動靜調査に關する所謂ジレット決議案の審議は國務省の要請に依り中止してゐたに拘はらず、二十六日突如これを採擇したのは國務省が日米會談最後の關頭に當つて態度を [illegible]

話合の可能性

英消息筋觀測

【ロンドン二十六日發同盟】日米會談の成行きは當地でも注目の的となつて居るが當局筋は一切口を緘して語らない [illegible]

華北米人引揚げ

北京大使館急ぎ勸告

【北京二十七日發同盟】在北京米國大使館では二十六日夜華北、蒙疆在留米人全部に對し至急引揚を勸告した [illegible]

米の反樞軸政策 邦人の動靜調査

上院に五人委員會組織

【ワシントン二十六日發同盟】米上院外交委員會はル大統領の反樞軸國人の反米活動、特に日本人の動靜調査のため五人委員會を組織する決議を採擇、ジレット委員長にペッパー、ガッフィ、ラフォレット、ホワイトの四上院議員を委員に任命した [illegible]

伯林の防共祝典けふ終る

【ベルリン廿七日發同盟】リッベントロップ外相は廿六日も引續き [illegible]

日華固く最惡に備ふ

周副院長記者團に語る

【南京二十七日發同盟】國民政府行政院副院長兼財政部長周佛海氏は日華基本條約締結一周年記念日を迎へるに際り、久し振りに記者と會見、過去一ケ年の決意を述べて、國民政府の財政經濟の現狀並に今後の方針に關して語つた [illegible]

◇經濟財政政策 [illegible]

◇新國民運動の眼目 [illegible]

◇民族安定策 [illegible]

◇日華は共存共榮 [illegible]

佛印、本國との海運一切杜絶を公示

國際關係の緊迫昂まる

【サイゴン二十七日發同盟】佛印當局は二十七日附を以て國際關係の緊迫化に伴ひ佛印植民地と本國間の船舶交通が一切杜絶したと公示した

貯蓄增加目標ブロック別打合せ會

【東京發同盟】臨時軍事費の追加に伴ひ [illegible]

泰の臨戰態勢强化

多數の豫備兵一齊入營

【バンコック二十六日發同盟】タイ國政府は臨戰態勢の强化を急いでゐるが二十六日多數の豫備兵が一齊にバンコックの兵營に入營した [illegible]

陸軍大將會

【東京發同盟】陸軍大將會は二十七日午後五時より陸相官邸に開催 [illegible]

事務簡捷第一歩

大藏省、官房企畫課更生

【東京發同盟】今回大藏省では [illegible]

督府東京出張所强化を計畫

齋藤長官言明

【東京本社特電】[illegible]

農會、實行系に統合

農業團體統制要綱決議

【東京發同盟】來る第七十八議會に提出さるべき農業團體法案の具體案作成に先立ち農林省では二十七日午後一時より農相官邸に農林計畫委員會農林水產關係部會を開催 [illegible]

第一、基本方針 [illegible]

第二、團體の組織 [illegible]

第三、團體の職能 [illegible]

第四、系統の整理 [illegible]

第五、團體の監督 [illegible]

第六、其他 [illegible]

【別表】[illegible]

商組に指導者原理

制度改正案、當局に建議

【東京發同盟】商業組合制度の改正 [illegible]

船舶運營會の總裁人選

民間より起用

【東京發同盟】[illegible]

東條首相、古野安藤小磯三氏と會談

【東京發同盟】東條首相は二十七日午後二時四十分より首相官邸に於て [illegible]

醫界新體制協議會終る

【東京發同盟】[illegible]

惡譯一掃に暫定措置

四項卽日實施

【東京發同盟】[illegible]

選擧母體の確立へ

議同、翼賛會と連絡强化

[illegible]

山東南部の敵將

相率ゐて南京へ

畢、文兩將和平陣入り

【南京二十七日發同盟】[illegible]

對滿事務局次長に竹内氏

【東京發同盟】[illegible]

機動戰の中樞養成

少年戰車、通信兵學校を新設

【東京發同盟】[illegible]

カーニー號事件で米水兵の應募不良

【ワシントン二十六日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

今日の府報

[illegible]

害虫を除いて増收・増産!
病害除防 土壤消毒 殺虫殺菌 人畜無害
ミノリ殺虫剤
東邦農藥化學工業所

最新刊 街頭經濟學 前波仲子著
皇國の書 森清人著
人間吉田松陰 西村竹四郎著
シンガポール
最新刊 將棋上達四週間
將棋と人生 木村義雄著
愛は惜みなく與ふ 中河與一・傑作小說集
宛名印記 沖野岩三郎著
海釣り三昧
發行所 東京市麴町區麴町三ノ十二 振替東京七一二九七番 東水社

少國民の科學心の啓培向上に薦む!
最新刊 太陽 野尻抱影著 布目虹夢畫
少年愛國戰陣訓物語 川島涉・伊東峻一郎共著
好評 童話 小サイヘイタイサン 筒井敏雄著
一・二年生のお子様に!
發行所 東京・神田・一ツ橋二ノ五 振替東京四五一〇七番 小學館

ダイヤモンド社新刊書
鑛山の經營 松村元著
檢查令による經理及原價計算の實務 岸谷梧郎著
改訂 工場改善 安藤彌一著
日本財政・稅制の構成 高木壽一著

社説
島内水産物の輸移出統制
一日も早く機構確立を要望

一

去る八月下旬農林省に開催の全國水産食糧問題協議會に對して、厚生省より提示せる我が日本人の國民保健上蛋白質の標準所要量は一人一日八十五瓦で其の内動物質蛋白は二十五瓦、植物質蛋白は六十瓦の割合であり、動物質蛋白の内、獸肉は三瓦、水産物に依るもの十七瓦といふことになつてゐる。

二

三

砂糖公定價改定
加工業用は一圓値上

八方に支障なき合理的な公價改定
田代特産課技師歸臺談

二本建の砂糖公價
加工用は但し書として發表か

劃期的ダイヤ改正
輸送陣强化に重點愈よ來月中旬斷行

臺灣窯業
倍額増資で特殊窯業買收

臺灣運輸組合
常議員會

臺中州下産の丸糯好成績

上海貿易の衰微
通關業者新會社設立か

臺灣米
格差縮小へ

東株配當
五分五厘

高雄組合銀行週報

高級硝子總會
社長と代表取締役二名決定

新嘉坡向け
輸出品を許可制

各種産業と"石灰"
一般に知られぬその用途

砂糖積出配船取消
各關係者前後策に焦慮

食糧對策の確立
奥田米穀局長の土産話

米増産協議
全島農林課長會議

米管委員會幹事會

食糧管理局
明春二月實現か

臺灣米の麻袋
保證金徴收が問題

甘蔗收穫豫想と割當會議
來月大阪で開く

灌漑で甘藷増收
嘉義農業試驗所長 平間氏の試驗

内外商況（廿七日）

株式
兜町前場況
新東高値 諸株好調

東京短期後場

大阪短期後場

大阪長期後場

財界 株界

横濱生絲後場

絲況

北濱展望

悲しき賀陽宮御殿
しめやかに御船入りの御儀

故賀陽宮大妃好子殿下

保健婦協會
華々しきスタートへ

月乃華
衛生・經濟・愛用
婦人の福音
脱脂綿に劣らぬ吸收力あり
外装用十枚入 内装用二十枚入 四十五錢入 二十七錢
外装用と内装用の二種有り 御使用上御便宜です
製造元 東京 アサヒ紙綿㊣ 四十八錢
アサヒ本舗

中央公論 12月號
英米ソ連繋の限界……益田直彦
★スターリン政權の民衆動員力……山川房次
★ヒトラー總統の民衆動員力……奥野七郎
東漸ソ聯の經濟力……丸枝季繁
裏切られたフランス……ウェイガン
臨時議會と國民……(座談會)
強力政治の構造……今中次麿
強力政治を具現するもの……河野密
強力政治の契機……
國民組織……河野道彦
官界新體制の政治的基礎……吉村正
國論について……鈴木貞一
強力政治を阻むもの……津久井龍雄
特輯 強力政治と國民
☆市井の心理☆
☆希望的思考……堀秀彦
☆理想役人……佐藤信衛
☆豫想マニア……波多野完治
東亞の政局と自給圏確立の方向……梨本祐平
米作農業社會の後進性……石川正義
八郎潟の干拓……杉山英樹
文化映畫企畫論……津村秀夫
時局美術の方向……柳亮
モスクワのナポレオン……昇曙夢
大學教授と釣と乞食……大澤章
寄席の感傷……吉本明光
泉鏡花の世界……片岡良一
川合玉堂（本人）……村松梢風
（戲曲）賴山陽……藤森成吉
統制會論……丸川賢太郎
缺乏は彈壓を生む（重慶近情）
臨時議會と財經問題……鈴木正文

日の出 十二月號
闇の根絶座談會
世界戰爭と支那事變
航空機發達の驚異
新穀感謝祭を迎へて
東條英機新首相
世界に誇る日本の軍陣醫學
最後の授業
霧晴れ
花浄瑠璃
太陽の子等
老勇士
木骨の妻
久米八の櫻
更生の日
東亞の發火點
「泰」の實情
警察魂
白衣勇士と私
戰時日本の發明
沈沒船引揚の話
火焔放射器
新潮社

第二回豫約募集
水戸學大系 全九卷
高須芳次郎編著
第一回配本十二月上旬（以下毎月一冊）
〔内容見本進呈〕
會津戊辰戰史
山川健次郎監修
會津戊辰戰史編纂會編
（近刊）
井田書店

第五期決算報告

今ぞ戰器を掩護
みんな擧つて戰への心構へ
一本の故釘も御奉公だ

一本の折釘、一塊の鐵屑でも國家に御奉公との趣旨から十月一日施行勅令を公布された金屬類回收令は同十八日に回收機關も指定されて二十七日愈々一般家庭の金屬類や物資をきの中へ御奉公の眼を向けさせる第二次官制の取扱い要綱が決定、皇民奉公會と共に本島人も本島人も擧つて……

回收物器の種目

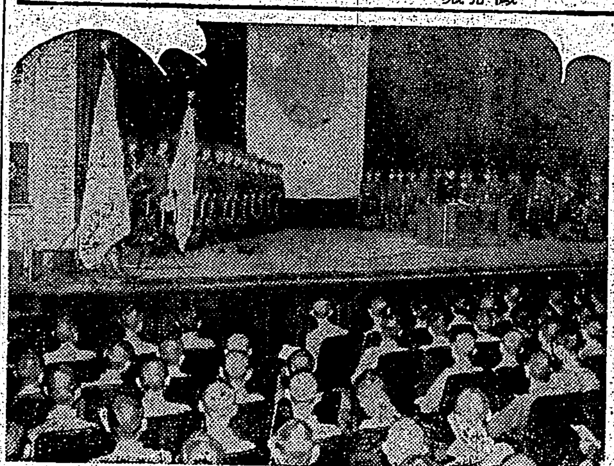
回收の方法

秩序正しい日本
支那荒鷲群の來朝讃辭

社頭に尊い默禱
花蓮港廳の警務課員達

僕らは海上に挺身
南方漁業の一翼を負ふ

赤誠の完納報國
宜蘭市は完納の好成績



赤誠獻金
きのふの取扱

海上警報

我等更生を誓ふ
傷痍軍人の講習會

絕讃の試演會

宜蘭の防火デー

防空群鍛錬會

あすラグビー豫選

悲しき賀陽宮御殿
しめやかに御納入りの御儀

故賀陽宮大妃好子殿下
御喪儀御日取御決定

躍進臺灣農村に
科學する心を注入
日本魂と健全農村建設へ

保健婦協會
華々しくスタートへ

我等南進の捨石
若人の心構へは搖ぎなし

國鐵の歲末體制
輸送陣に種々な對策斷行

"奉公美談集"
花蓮港支部で發刊を計畫

健全娛樂の建設へ
本島の娛樂の綜合的締めくくり

增産に邁進!
產報の技術會議

ラジオ

朝

晝

夜

けふの天氣

三十分しっぷ薬 デルモライツ

第貳拾四回營業報告

臺灣價格關係法規類集
價格統制法規の權威ある決定版
豫約募集 申込期限十二月十日
臺灣總督府殖產局物價調整課編纂
發行所 臺灣日日新報社

自動車講習生（普通科）募集
臺北州自動車協會

基隆劇場會社

今日の映畫

嘉義秋競馬
十一月二十八日・二十九日・三十日

解雇廣告 王興元
蓬萊材木會社

第五期決算報告
臺灣自動車株式會社

アサヒ紙綿 外裝用十枚入 御使用上御便宜です 四十八錢 製造元 東京 アサヒ本舖

川合玉堂 賴山陽 藤森成吉

各地綜合版

高雄川の護岸工事愈よちかく着工

兩岸を倉庫、輕工業地帶へ

【高雄電話】高雄市土木課が十六年度より六ヶ年の繼續工事、總費中六百萬圓を以て計畫中であつた高雄川の整理工事が愈々近く着工の運びを見る事となつた即ち高雄市の繁榮に伴ふ移出入物資の激増で荷揚を容易ならしめる目的及び陸上輸送の輕減は目を絞つて遂しくなりつつあり、州當局ではこれが緩和策として高雄川の廻漕浚渫を利用下流に倉庫地帶、上流には輕工業地帶を建設、各倉庫への出入貨物及び工業用原料の運搬として高雄川利用計畫を樹てた譯であり、十七年度分の改修工事費百三十万圓の要求も既に通過を見てゐる

右護岸工事費は河口より向水に至る約四キロであるが、本年度は第一期約四十萬圓によつて三期間の完成を施工設計で三月初旬の竣工を見てゐる

百萬高雄の建設譜

【高雄電話】高雄公會堂高雄州支部第一回委員會は十二月二日午前十時から州會議室で開催するが、總務部は島民生活の確保、産業部は島民生活の確保、産業部は島民生活の確保、産業